



唐津市立 小川小中学校 学校だより「小川っ子」

第6号

令和7年7月10日発行
文責 校長 吉原 正

【命と人権】

6月17日（火）の全校朝会で、「次の9つのうち、一番悪いのは何番ですか？」と児童生徒に尋ねました。一番手が上がったのは、「①コンビニで万引きをする」でした。法律違反だというのが主な理由です。「⑨3階ベランダで鬼ごっこをする」も数人が手を上げました。理由は命の危険があるからです。

次に、「では、小川小中学校で一番悪いのは何番ですか？」と尋ねました。すると、「⑥友達をなぐる」「⑦友達を数人で無視する」「⑧友達にバカなどと言う」で手が上がりました。私は、「みなさんが、命を大切にすること、そして人権を守ることが大切だと考えていることが分かりました。これらのことを最優先で学習していきましょう。」と話しました。

- ①コンビニで万引きをする。
- ②放課後に友達のを傘をだまって借りる。
- ③授業中に寝る。
- ④授業中にマンガを読む。
- ⑤ピアスを付ける。
- ⑥友達をなぐってケガをさせる。
- ⑦友達を数人で無視する。
- ⑧友達に「バカ、消えろ、死ね」と言う。
- ⑨3階ベランダで鬼ごっこをする。



【人権を守る 部落差別】

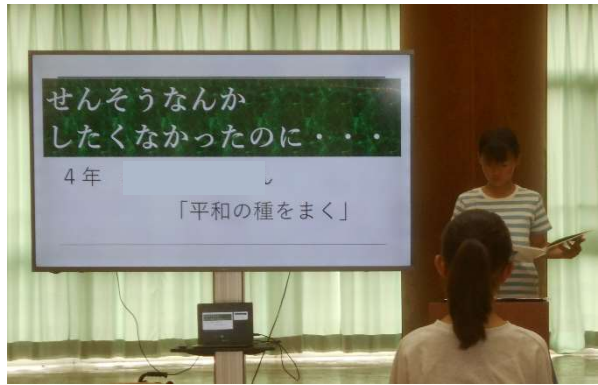
人権を考える学習として、6月26日（木）に中学生の道徳の授業で、部落差別の学習を行いました。部落差別はインターネット上での誹謗中傷が特に深刻で、正しい知識を基に、差別に立ち向かう人権意識が求められます。この日は、「結婚相手が部落出身だと知った親から、結婚を反対されました。あなたならどうしますか。」という問いにどう行動するかを中学生同士が意見交流しました。

参観していた先生たちにも意見を求めて更に考えを深めていました。



【命を大切に 平和集会】

7月8日（火）に小学校で平和集会を行いました。まず、図書館から戦争関連の本を選んで、自分の言葉で紹介しました。次に、今年の沖縄全戦没者追悼式で朗読された平和の詩「おばあちゃんの歌」を聞きました。「戦争のニュースを聞いても他人事だったけど、友達や家族を大切にするなど身近なことからコツコツやっていくことが平和に近づくことになるかもしれないと思う。」と自分事として考えている児童の感想が印象的でした。



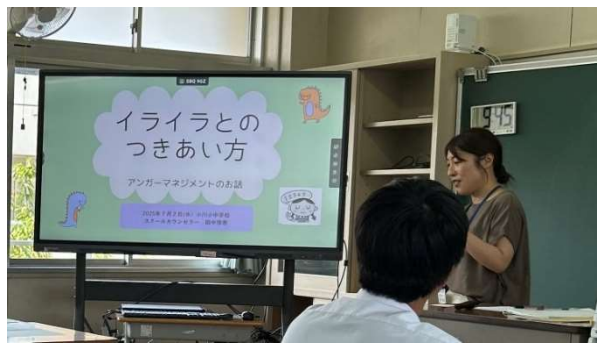
【頑張った!唐津地区中体連】

6月29日（日）に唐津地区中体連卓球大会の個人戦が行われました。中学3年生にとっては最後の大会だったので、その気迫あるプレーに保護者から惜しみない声援と拍手が送られていました。くいが残った人もいるかもしれませんが、その努力は無駄ではなく、別の何かにつながって役立つときがあります。自分に何が足りなかったのかを考えて、次の努力をまた始めてほしいと思います。



【スクールカウンセラーの授業】

7月2日（水）に、スクールカウンセラーの田中惇恵先生が「怒ったとき、イライラしたときにどうすればいいか」というテーマで授業をされました。イライラやカッとなった気持ちをそのまま出すとまわりの雰囲気が悪くなり、そのことが自分を傷付けることになりがちです。田中先生は、「カッとなったら6秒我慢する。」「4秒息を吸って6秒で吐いて気持ちをコントロールする。」「『私は・・・だと思う。』と落ち着いて話しましょう。」など具体的なアドバイスを中学生に指導されました。



【クロハエ清掃ありがとうございました】

6月27日（金）に育友会でクロハエ清掃を行ってもらいました。子どもたちにとっては、安全に泳げる大切な場所です。子どもたちに利用頻度を聞いてみたら、夏休み中に数回、中には10回以上泳ぐと言っていました。安全に気を付けて、たくさん泳いでほしいです。